

News Release

2014年9月29日

報道資料

パイオニア「第41回 国際福祉機器展 H.C.R. 2014」に出展

パイオニアは、2014年10月1日(水)～3日(金)に東京ビッグサイトで開催される「第41回 国際福祉機器展 H.C.R. 2014」に出展します。

パイオニアブース(小間番号:5-14-03)では、アクティブなシニアや高齢者の方々が、さまざまな生活シーンを快適で健やかに過ごすための補聴器やテレビ用スピーカーをはじめ、電話回線を使って離れて暮らす家族を見守る人感センサー付きライトなどを展示し、実際の使用シーンを想定した試聴や体験ができます。

【主な出展内容】

■デジタル補聴器『イヤーパートナー』

人の声やクラクションなどを聞きやすくし、快適で安心な“聞こえ”をサポートする耳あな型の軽度難聴者用の「PHA-C11」と、前方の人の声を聞きやすくする「スピーチフォーカス機能」を搭載した耳かけ型の軽度～中等度難聴者用の「PHA-B51」を展示します。

■ボイスモニタリングレシーバー“フェミニ”

日々の聞こえをしっかりとサポートするポケット型の集音器で、シーンに合わせた4つの「聞こえモード」機能を搭載した「VMR-M800」と、日常会話をより聞き取りやすくする「VMR-M700」のカラーバリエーションも含めた全機種を展示します。

■シニア向けテレビ用スピーカー“快テレ君”

テレビの音声が聞きとりにくいと感じる方々に向けた、ポータブルタイプのスピーカーシステム“快テレ君”「VMS-S710-K」(10月下旬発売予定)を先行展示します。テレビの音声をワイヤレスで送信できるので、スピーカー(受信機)を手元に置くことでテレビの音量を上げずに番組を楽しめます。

■日々の生活の“安心・便利”を提案するさまざまな電話機アクセサリ

- ・離れて暮らす家族を見守る人感センサー付きライト“まもるとあかり”「TF-TA51HS-W」※1
当社の対応電話機・機器※2と一緒に使うことで、人が本機の前を通った回数を、設定した時刻に登録した連絡先へ自動で通知します。通話料のみで遠く離れた場所から家族を見守ることができます※1。
- ・離れた場所にある電話の着信を光と音で知らせるコードレスフラッシュベル「TF-TA31FA-W」
当社の対応電話機・機器※2と一緒に使うことで、光と音で電話の着信を知らせます。電話機から離れた場所・部屋でも光と音で着信を確認することができます。
- ・電話機をより便利に安心して使える受話音量増幅器「TF-TA11-W」
受話器コードに接続することで、聞きやすい音質で受話音量を簡単に大きくできます。大きな音声から耳を保護する回路も搭載しているので、より便利に安心して電話機を使えます。

※1 本商品は人命保持装置や、盗難事故を完全に防ぐものではありません。損害が生じても、責任を負いかねます。また、人以外にも熱を帯びたものや、動物などの動作も感知する場合があります。

※2 対応の電話機・機器の詳細は当社ホームページ(http://pioneer.jp/cycle_life/phone/accessory/promotion.php)をご覧ください。

【「第41回 国際福祉機器展 H.C.R. 2014」概要】

- ・開催期間:2014年10月1日(水)～3日(金) 10:00 - 17:00
- ・会場:東京ビッグサイト 東展示ホール
- ・公式サイト: <http://www.hcr.or.jp/index.html>
- ・パイオニアブースの小間番号: 5-14-03